

事業所名

わくわくハウス 運動伊奈北校(児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2026

年

3

月

14

日

法人(事業所)理念		「楽しみながら、心とからだをのびのび育てる」 運動伊奈北校では、子どもたちが笑顔で体を動かし、できることを少しずつ増やしていけるよう支援しています。 遊びの中に学びを取り入れ、自分らしく成長できる場をつくります。		
支援方針		楽しさの中に成長を見つける支援 子どもたちが「楽しい!」と感じながら自然に体を動かし、達成感や満足感を味わえるような活動を行います。 遊びの中で学び、できることを少しずつ増やしていけるよう支援します。		
営業時間		9 時 00 分から 19 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣(あいさつ・手洗い・身支度など)を身につけながら、心とからだの健康を育てます。 食事・睡眠・運動など日々のリズムを整え、「できた!」という小さな自信を積み重ねていけるよう支援します。		
	運動・感覚	からだをのびのび動かす運動を中心に、バランス感覚・体幹・リズム感を育てます。 「楽しく体を動かす」ことを通して、自分の身体への理解とコントロール力を高め、動くことの楽しさと心地よさを感じられるようにします。		
	認知・行動	あそびや活動の中に、考える力・集中力・協調性を育む工夫を取り入れます。 ルールを理解して行動する、順序を守る、見通しを持って取り組むなど、生活や学習の基礎となる力を育てます。		
	言語・コミュニケーション	ことばあそびや会話、集団活動を通して、「伝える」「聴く」「共感する」力を養います。 自分の思いをことばで表現できるようにサポートし、伝わる喜びや分かち合う楽しさを感じられるよう支援します。		
	人間関係・社会性	集団遊びや協力型運動を通して、順番を守る・自分の役割を果たす・協力して達成する経験を積みます。 運動をきっかけに友だちとの関わりを持つ楽しさや社会性を育てます。		
家族支援		ご家庭と連携し、子どもの日々の成長や変化と一緒に見守ります。 面談や連絡帳を通して保護者の思いに寄り添い、家庭でも楽しめる運動や遊びのアイデアを提案します。	移行支援	小学校生活に向けて、運動や遊びを通して集団での関わりやルール理解、課題への取り組みを段階的に学びます。 「聞く・考える・伝える」の体験を日常に取り入れ、安心して就学に進める力を育てます。
地域支援・地域連携		園・学校・医療機関との情報共有を重視し、子ども一人ひとりに合わせた支援を地域と協力して行います。 地域行事や施設開放を通じて、地域の中で活躍できる子どもを育てる環境づくりを目指します。	職員の質の向上	運動療育の実践力と知識を高めるため、研修や勉強会を継続的に行います。 日々の振り返りや情報共有で支援の質を統一し、安心・安全で専門的なサポートを提供します。
主な行事等		季節ごとの「チャレンジデー」(運動課題や協力ゲームの発表) 保護者参加型の運動交流会・体験会(親子運動あそびなど) 子どもと一緒に創る「新しい行事」の実験・提案も積極的に展開		